

企画展示 館内では、当財団の研究活動の紹介や、テーマごとに蔵書を紹介する企画展示を行っています。ご来館いただいた際に、ぜひご覧ください。

継続展示中!

1F

- 「旅の図書館オスメの一冊」
- 「旅心を誘う、旅の本のレジェンド30選」
- 「ふるさとパンフレット大賞」受賞作品
(地域活性化センター協力)

B1F

- 「公益財団法人日本交通公社が
お勧めする研究書&実務書100選」
- 当財団専門委員が選んだ
「わたしの一冊」



エントランスギャラリー 1F

「美しき日本 全国観光資源台帳」
～「美しき日本プロジェクト」の取り組み(2020年10月～12月)

2020年7月にオープンした観光資源情報WEBサイト「美しき日本 全国観光資源台帳」を取り上げ、約50年間にわたる観光資源研究の歩みと、このWEBサイトの楽しみ方をご紹介します。



貴重書ギャラリー 1F

「幕末・明治の日本と日本人」
～8人の外国人とその日記・旅行記から(2020年10月～12月)

近代化への歩みをはじめた幕末・明治の時代、欧米からやってきた外国人たちは、日本に滞在し各地を旅する中で、西洋とも、またアジアの他の国とも異なる価値を発見し、日記や旅行記を通して世界に発信していきました。本企画展示では、8人の外国人の代表的な日記や旅行記などの原著や邦訳本などをもとに、彼らの眼差しを通して写し出された日本を紹介します。



Information

『観光文化246号』発行

機関誌「観光文化246号」(2020年8月発行)では、「現場で語る、持続可能な観光の本質～コロナ禍での現状と課題～」を特集しています。第一線で活躍されている我が国を代表する観光事業者からコロナ禍の厳しい時期に考えたことや学んだことを伺い議論し、持続可能な観光の本質について考えました。次号(247号)も、コロナ禍における観光をテーマとしています。ご期待ください。

『旅行年報2020』発刊のご案内

当財団では毎年10月に「旅行年報」を発行しています。「旅行年報2020」では、日本人や外国人の旅行市場や観光産業、観光地、観光政策などについて、各種統計資料や、当財団が実施した独自の調査結果をもとに、一年(2019年度)の動向を解説しています。

読書工房より『課題解決のための 専門図書館ガイドブック』が刊行されました!

全国には、特定分野の深い情報を有する専門図書館が多数あります。本書は、そうした専門図書館の中から、当館を含め広く一般に公開されている公開専門図書館を紹介しています。公共図書館や国立国会図書館でも調べられない情報検索にお役立ていただくとともに、機会がありましたらぜひ興味ある館に足を運んでみてください。きっと、思いがけない面白さに出会えるはずです。



『課題解決のための
専門図書館ガイドブック』
専門図書館協議会私立図書館
小委員会編
読書工房 2020年8月

たびとしょ

— 旅の図書館 News Letter —

Vol. 13

2020年10月号



「旅の図書館」TOPICS

当館の直近の様子をトピックスとしてお伝えします。

コロナ禍の図書館運営について

世界的な大流行を引き起こしている新型コロナウイルス感染症は、私たちのライフスタイルをも一変させることとなりました。市民の身近な存在である図書館も臨時休館を余儀なくされ、政府の緊急事態解除宣言(5月25日)を機に多くの館が再開館に踏み出しましたが、どの館も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策は、日常の運営で最も苦慮するところです。当館が再開館したのは7月20日。他館に比べかなり遅く、休館期間は約5か月に及びました。この間、皆様には大変なご不便をおかけいたしました。

休館が長期に及んだ主な理由は、当館が2016年10月の移転を機に、研究機関である当財団本部と完全に空間を共有する施設へとリニューアルし、“観光にかかわる人と情報のプラットフォーム”を目指した運営を行っていることにあります。そのため、他館と異なる当館の特性をふまえ、研究活動を維持しつつ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に対応した図書館運営の方法を慎重に検討してきました。

再開館後の当館の運営についてその一部をご紹介します。

図書館の主な新型コロナ感染症への対応策

対策① 同時利用人数の制限と「事前予約制」の導入

1日の利用時間帯を午前(10:30~13:30)、午後(14:00~17:00)に分け、同時利用者を最大5名までの「事前予約制」としました。これにより、密な利用が避けられるだけでなく、当日の受付手続きが簡便になり、予約時の利用目的や閉架資料の閲覧希望に対応した図書館サービスが提供できるようになりました。

旅の図書館HP(利用案内)

<https://www.jtb.or.jp/library/information-20200716/>

対策② 感染症防止に配慮した利用ルール

体調の悪い方の来館自粛(発熱や咳・喉の痛みのある方など)、館内でのマスクの着用、咳エチケットの遵守、入館時の手洗い・手指の消毒の徹底など、基本的な対策を講じています。



1 入口の入館案内(事前予約制であることや利用ルールなどの注意事項を掲示)

2 館内各所に新型コロナウイルス感染症防止を促す案内を設置

対策③ 物理的な対策

ウイルスの飛沫防止や密な状態を避けるため、1F、B1Fのカウンターへの飛沫防止パーテーションの設置や閲覧席の間引きなどを行い、来館者が安心してご利用いただけるようにしました。



1 1F受付に設置した飛沫防止パーテーション

2 B1Fメインライブラリー閲覧席は密にならないよう分散配置

対策④ 消毒・除菌対策

閲覧席・テーブルや複写機、検索PCのご利用後のアルコール消毒を徹底しています。また閲覧図書は、適切な消毒・除菌を行ったうえで書架に戻しています。



1 図書館入口に設置したアルコール消毒液

2 検索機PCや複写機も使用後に必ず除菌

対策⑤ その他

午前、午後の利用の入れ替え時間帯を利用して、館内の消毒・換気を行っています。

再開館後の利用状況とこれから

再開館後は、同時利用者数を制限していることもあり、1日の来館者数は多くありませんが、研究者や実務者、卒論に取り組む学生などの利用が目立ちます。それにとともに、古書やデジタルコレクション(「ツーリスト」「旅」)、観光統計資料など、当館にしかない資料を閲覧される利用者も少なくありません。

“ウイズコロナ”“ポストコロナ”を見据えたこれからの図書館サービスとは何か。当館もこの課題に真摯に向き合っていきたいと思っています。

専門図書館協会オンライン会議に参加しました!

2020年7月21日(火) 18:30~20:00、専門図書館協会の「オンライン会議第1弾~ZOOMで繋がる専門図書館~」が開催されました。コロナ禍における感染対策や運営の工夫・課題など専門図書館の現場の声を伝えることを趣旨としたもので、当館を含め、全国各地の専門図書館6館がプレゼンターを務めました。

設立目的も異なるそれぞれの館の感染症対策や運営方法には、当館も多くの示唆と刺激を受けました。



(専門図書館協会HPより)
<https://jsla.or.jp/2020-07-21-online-meeting/>

旅の図書館オススメの一冊!

最近刊行された図書の中から当館のおすすめをご紹介します!



1 **世界遺産「白川郷」を生きる**
リビングヘリテージと文化の資源
才津祐美子 著 新曜社
2020年3月 四六判 248頁

文化遺産を保存すること、そのなかで生きるとはどういうことなのか。世界遺産「白川郷」を題材に、住民の視点と研究者視点とを交錯させながら探る。

2 **「旅館ホテル」のおもてなし**
サービスを超える極意
大谷晃 鈴木はるみ 監修 キョクソ出版
2020年5月 A5判 192頁

日本ならではの純和風の魅力をもった旅館ホテルの「おもてなし」。小規模・家族経営が中心でスタッフ教育が難しくつつある旅館ホテルのサービスをわかりやすく紹介。

3 **景観からよむ日本の歴史**
金田章裕 著 岩波書店
2020年7月 新書判 218頁

「景観は、歴史からのメッセージ」。写真や古地図を手がかりに、景観のなかに人びとの営みの軌跡を探る事例には、地域を読み解くための多くの学びがある。

4 **観光言語を考える**
山川和彦 編 ころしお出版
2020年6月 A5判 232頁

異文化との接触、交流が必然な「観光」と密接に関係する「言語」。観光の国際化が進むなか、「観光言語」という新しい視点からのアプローチは重要だ。

5 **実践! 地域創生の地域経営**
—全国32のケースに学ぶ
ボトムアップ型地域づくり
大西達也 城戸宏史 編著 (一社)金融財政事情研究会
2020年4月 A5判 356頁

限界が見え始めた国主導によるトップダウン型の地域づくり。現場のアイデアとコミュニティの力で魅力ある地域をつくるためのヒントが得られる事例集。

このローカル誌が面白い!

地域に足を運ばなければなかなか目にするのが地域情報誌(ローカル誌)。

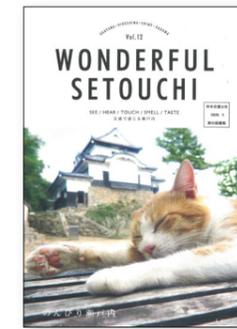
当館では全国から、一般のガイドブックにはない地域ならではの情報にあふれたローカル誌を厳選し収集しています(現在約110誌)。これらの中から当館スタッフ“イチオシ”のローカル誌を紹介します。



岩手県盛岡市

『てくり』
まちの編集室 不定期

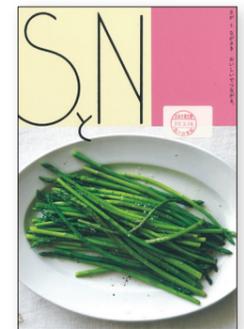
お店紹介や地元民に向けた情報を載せているようなものが多い中、各号盛岡らしいテーマを深く掘り下げているところがとてもいい。



瀬戸内海沿岸地域

『Wonderful Setouchi』
両備ホールディングス株式会社 不定期

岡山県・香川県を中心に、様々な年代の人に興味ある瀬戸内の旅の楽しみ方のヒントを提供してくれ、読むだけでも瀬戸内の魅力が伝わってきます!



佐賀県・長崎県

『S&N』
佐賀・長崎観光振興推進協議会 年刊

2022年の九州新幹線西九州ルートの開業に向け、2県共同で発行している冊子。無料でこのクオリティ(デザイン・執筆陣)とページ数はすごい一言。